



ナイス株式会社

2016年7月4日

「木と住まいの大博覧会」を京都で初開催！ [後援：林野庁・国土緑化推進機構ほか] **入場無料**
木を用いた住まいや暮らし、建築物の最新情報を一挙に発信
 7月23日(土) 24日(日) 京都パルスプラザ 「住まいの耐震博覧会」を同時開催

◆ ニュースポイント ◆

ナイス株式会社(社長：平田 恒一郎、本社：神奈川県横浜市)は、7月23日(土)、24日(日)の2日間、一般社団法人 木と住まい研究協会及び一般財団法人 木構造建築研究所との共催で「木と住まいの大博覧会」を京都パルスプラザで開催いたします。

「木と住まいの大博覧会」は、“木の暮らし、可能性を未来へつなぐ”をコンセプトに、木材を使った住宅をはじめ、木を用いたインテリアや家具、中大規模木造建築物、「木育」など、一般ユーザーからプロユーザーまでどなたでも参加でき、楽しみながら木のことを学び親しんでいただける木材総合展示会です。

これまで「住まいの耐震博覧会」内に設けていた木材ブースを独立的に発展させ、林野庁などの後援のもと、京都で初めて開催いたします。

◆ 良質な国産材やびわ湖・淀川流域の木を用いた構造躯体を展示

京都府や滋賀県、和歌山県、徳島県の4自治体が出展し、各府県の良質な地域産木材を紹介します。産地や樹種ごとに特性や持ち味が異なる木材の適材適所の活用法など、地域の木材を取り入れた家づくりや暮らしをご提案します。

京都府のブースでは、今年10月8日(土)、9日(日)に京都府宇治市において開催される「全国育樹祭」の紹介コーナーが設けられます。

また、琵琶湖と淀川の恩恵を受ける三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県の2府4県で育まれた良質な木材について「びわ湖・淀川流域材」という一つのブランドとして提唱、流域圏のつながりを意識した地産地消の家づくりを提案します。会場には、琵琶湖をイメージした模型や京都・北山を発祥とする台杉を植栽し、びわ湖・淀川流域を表現した空間展示を行います。



昨年開催時の京都府ブース



平成28年10月8日(土)、9日(日)開催
 育樹の輪 ひろげる森と 木の文化
第40回 全国育樹祭
 森の京都
 第40回全国育樹祭シンボルマーク

◆ 木材新時代の到来を告げる中大規模木造建築やCLT建築を紹介

2010年に施行された「公共建築物等木材利用促進法」を契機に、学校や園舎、病院、老人ホーム、店舗など、幅広い建築物における木造化や木質化への注目が高まっています。

会場では、一般流通材によるトラス梁構造を用いて大空間を実現した実物大構造躯体を展示し、店舗や倉庫、工場などに向けた新たな木造建築物のあり方を紹介します。

また、金物接合によるオリジナルの在来軸組工法を用いて、ナイスグループがベルギーで建築した7,000㎡(4階建)の複合老人ホームの模型を展示します。

新しい木造建築として注目を集めるCLT(直交集成板)では、日本初となる平面混構造(CLT造+鉄筋コンクリート造)としてナイスグループが宮城県で建設を計画している2階建ての事務所棟の模型を展示します。

このほか、ナイスグループが木造工事に携わっている神奈川県鎌倉市の学校法人「栄光学園」で採用した、橋梁などに使用され両端から鉄ひもで引っ張ることで安定させる「ゲルバー梁」の実物大の模型を展示します。



12mの間口を可能としたトラス梁構造の実物大躯体



「ゲルバー梁」の実物大模型

◆日本文化を楽しめる国産ヒノキによる和室キット

日本の代表的文化である和室は、近年再注目されています。「新築時には和室を必要としていなかったけれど和室がほしい」というご要望にお応えして開発した、京都の北山スギや国産ヒノキを使用した簡単施工のルームイン和室キットを展示します。容易に組み立て・解体ができるため、レストランの一角に和室空間をつくったりイベントやカルチャースクールで利用したりと幅広い用途で活用することもできます。



和の空間を手軽につくることができる「和室キット」

◆世界で一つだけのインテリアやエクステリアを製作

外装材やウッドデッキ、ガーデニングといったエクステリアを紹介するほか、国産材を使用した家具や小物、アロマをはじめ、様々な樹種や形の一枚板からオリジナルのテーブルをつくれる「BeMUKU (ビムーク)」も紹介します。

「BeMUKU」は、国産のスギやヒノキなど「無垢」の木に特殊な技術を施しており、無垢材が持つ自然の美しさや個性を生かしたインテリア空間を演出します。



自分だけのオリジナル家具を製作できる

◆子どもから大人まで親子で木とふれ合う「木育コーナー」

子どもの心身の発達に良いとされる「木育」。「木育」コーナーでは(公社)国土緑化推進機構の協力のもと、「森と木の子育てひろば」が登場します。子どもの力を引き出す木のおもちゃが勢ぞろい！親子で存分に木とじかにふれて木の香りや温もりをお楽しみください。



親子で木とふれ合える「木育コーナー」

◆近畿エリアの大学や研究機関が出展し、木に関する研究の最先端情報を紹介します

大学・機関名	研究室	氏名	主な研究テーマ	
京都大学	大学院農学研究科	林産加工学分野	藤井義久教授	木質資源の有効利用技術の開発
		生物材料設計学分野	仲村匡司准教授	・木材の画像的特徴の抽出 ・木質環境等がヒトに及ぼす影響の把握
	生存圏研究所	生活圏構造機能分野	五十田博教授	・中層・大規模木質構造技術の開発 ・木質構造の設計法と性能評価
		循環材料創成分野	金山公三教授	・木質材料の流動現象を利用した加工技術の開発
		居住圏環境共生分野	吉村剛教授	・木材食害性昆虫類の生理・生態 ・生存圏における木材劣化生物の多様性
京都府立大学	生命環境学部	木材工学講座／生物材料物性学研究室	古田裕三教授	・木質資源の有効利用に関する研究 ・新規木質材料開発のための基礎的研究
		森林資源循環学研究室	宮藤久士教授	・木質バイオマスからのエネルギーおよび有用ケミカル生産に関する研究
奈良県森林技術センター			<ul style="list-style-type: none"> ・森林・樹木の保全・管理技術の開発 ・木材加工・利用技術の開発 	

◆ウッドデザイン賞（新・木づかい顕彰）の特設ブースと相談会、特別セミナーを開催

林野庁の後援により「木のある豊かな暮らし」を普及・発展させて日々の生活や社会を彩りながら木材利用を促進することを目的に創設された「ウッドデザイン賞（新・木づかい顕彰）」の紹介コーナーを設けます。

今年度の「ウッドデザイン賞 2016」の募集に関連し、昨年度受賞作品の展示や運営事務局による個別相談会を行います。また、23日土曜日には以下の通りミニセミナーを開催します。



ミニセミナー『「ウッドデザイン賞 2016」プレゼンテーション』

- (1) 趣 旨 : “暮らしを豊かに”、“人を健やかに”、“社会を豊かに”という3つの消費者視点から、全国の優れた「木」に関するモノ・コトを表彰する「ウッドデザイン賞」。
本年の第2回の応募開始に際して、「ウッドデザイン賞 2015」の受賞作品等の特色や傾向のご紹介を通して、第2回の応募に向けた呼びかけを行います。
- (2) 日 時 : 2016年7月23日(土) 13:30~14:00
- (3) 場 所 : 「京都パルスプラザ」5階第2会議室
- (4) 定 員 : 45名程度
- (5) 講 師 : 高橋 義則 氏
(株)ユニバーサルデザイン総合研究所 代表取締役社長/ウッドデザイン賞運営事務局
- (6) 参加費 : 無料
- (7) 申 込 : お申し込みは<https://ws.formzu.net/fgen/S50818241/>まで

◆開催概要◆

名 称 : 木と住まいの大博覧会
日 時 : 2016年7月23日(土) 10:00~17:00、7月24日(日) 10:00~16:00
入場料 : 無料
会 場 : 京都パルスプラザ
共 催 : ナイス株式会社
(一社) 木と住まい研究協会
(一財) 木構造建築研究所
後 援 : 林野庁
(公社) 国土緑化推進機構
美しい森林づくり全国推進会議
びわ湖・淀川流域 木と水の循環システム協議会
素適木材倶楽部、(一財) 強靱な理想の住宅を創る会、
ナイスパートナー会連合会、(特非) 住まいの構造改革推進協会、
協 賛 : 木材有力メーカー
ホームページ : <http://www.nicefair.com/wood/>

「木と住まいの大博覧会」は、マリンメッセ福岡（福岡県、9月17~18日）、東京ビッグサイト（東京都、2017年2月3~5日）でも開催します。

この件に関するお問い合わせ先*****
ナイス株式会社 広報室 宮川・堀井 TEL : (045) 501-5048
〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8F